

会長だより

チロル地方と ドロミテ街道を巡る旅 〜チロルの村々から 岩山のドロミテ 自然世界遺産編〜

ハイキングツアーで絶大な人気のある 女性的な美しさのオーストリア・チロルアルプスと 男性的な勇敢さのイタリア・ドロミテアルプスを歩かずに楽しむ！の誘い文句に魅かれて参加した割にロープウェイや鉄道、バスを利用して展望台やビューポイントへの散策は相当ハードであった。



ハーフェレカー展望台に行くロープウェイの入り口

比較的平均年齢の高いツアー仲間がガイドや添乗員に自由散策と言われながら、やはり先に絶景が待っているとみるとみんな1〜2時間、息切れも寒さもなく厭わず歩いた。このチロル



フネス谷より眺めた
ガイスラー山群

地方の東西に流れるイン川に中央アルプスが聳える南側から何本も支流が流れ込んでいる。それらの

川に沿って氷河をまとった高峰を足元に見ながら、ロープウェイはさらに頂上を目指して高低差 2 km を上がっていく。赤い登山電車は世界最高といわれる角度を後ろの蒸気機関車に押されて、360 度見渡せるパノラマ展望台への私達を

たけれど、瞬きしている間にまたガスの中に消えてしまつた。余りの気温低下か湿度のためかカメラに何かメッセー

は雄大な山々を背に透明度抜群の湖と緑豊かな森を楽しませながら蒸気機関車を切り離して軽々と降りていく。しかし残念な事もあった。雨も風も降りつける中、約 30 分も歩いて行つたカイザー・フランツヨーゼフ・ハーエ展望台ではガスで真っ白け、一瞬ガスが消えて氷河湖と氷河が見え

記・写真：上村サト子

全国の銘菓を味わう

私の住んでいる施設では、月に 1 回お茶の時間に全国の有名なお店のお菓子が出来ます。全都道府県のお店のお菓子を季節に合わせて次々に選んで出されま



全国の銘菓試食済み表

お菓子で適度な甘さとカボチャの味わいも感じられておいしくいただきました。またお菓子とともにそのお菓子の由来や材料、産地にまつわるお話などをコピーして配られます。今回は町内の幼稚園児が空飛ぶかぼちゃ」と称してビニールハウスの骨組みに弦を



9 月の銘菓「草月」

を体験した楽しそうな様子を体験した楽しそうな様子を

を写真入りで掲載されました。10 月は本高砂屋の栗万十、9 月は博多の鈴懸の草月という糯米を合わせた手焼きの皮と小倉餡を使ったお菓子でした。こうして全県の地図に済んだ印のシールを付けて張り出しています。もう三分の一くらいが済んだでしょうか。毎月楽しみにしています。

記・写真：牧戸富美子

四季彩

イチジク

近くの畑でイチジクがおいしそうに赤紫に色づいてきたのでカメラを向けた。最近四季彩に投稿する際、新芽・花・果実のステップを記録にとどめておくことが多く、今回も主人に花期を撮らなかつたつつぶやいて、慌てて口を押えた。そう、熟した実を割ればそれが花です。

日本の果物のイチジクは種ができません。業者が挿し木をして増やした苗が確実でしょう。日当たりを好むが、姉が日陰の勝手口に植えたイチジクが秋に熟すのを暑い頃に食べたいのにと嘆いていたのを思い出します。ネットで調べているとカミキリムシ対策とあったので、たまたま撮った写真を拡大してみるとまさにカミキリムシ。カメラの面白さを発見しました。

記・写真：上村サト子

